

議会報告会 報告書

No 1

開催日	平成24年 8月 9日 18:30 ~ :		
開催場所	牧園持松地区公民館	参加人数	17人
出席議員 (1 班)	厚地 覺、脇元 操、下深迫 孝二、松元 深、志摩 浩志、岡村一二三 田代 昇子、秋・ 眞司		
役割分担	班 長 (厚 地 覺)		副班長 (脇 元 操)
	委員会報告者	総務常任委員会	(下深迫 孝 二)
		環境福祉常任委員会	(松 元 深)
		産業教育常任委員会	(志 摩 浩 志)
		建設水道常任委員会	(岡 村 一 二 三)
		予算常任委員会	(田 代 昇 子)
		広報広聴常任委員会	(松 元 深)
	記 録 (秋 ・ 眞 司)		
議会報告 に対する意見等	◆報告会開催期日をしっかり広報してほしい。本日知って慌ててきた。 ⇒「議会だよりや市報に掲載されているが、広報広聴委員会には報告しておきます」と回答した。		
意見交換会での 主な意見等	<p>(凡例 ◆: 市民の方々からの意見 ⇒: 議員の回答)</p> <p>◆補正予算の中で、木之房団地の建替え事業が実施されているとのことであるが、以前、市営団地は新設しないとの方針を聞いたことがあるが、矛盾ではないか。 ⇒建替えであり新設ではない。但し、すべて老朽化すれば建替えする訳ではない。人口減や利用者の動向を見ながら判断する。用途廃止もある。</p> <p>◆この地区にある養豚場の汚水垂れ流しで闘っている。10数年、県と総合支所も現地調査し、話し合いもされたが解決していない。事業者が問題である。のりくらりとかわしている。議会のほうで現地調査等をして解決してほしい。陳情書は出さない。 ⇒持ち帰り検討する。</p> <p>◆六方辻線の側溝泥上げ、会長がいつも作業している。蓋をしてほしい。2カ所どうしても溜まる。 ⇒持ち帰って、現地調査する。</p> <p>◆林道兎ヶ宇都線について、市道への格上げの陳情書を7月25日に出している。よろしくお願いたい。 ⇒藪払い行政の方で近日中にやるとのこと。陳情書は付託委員会で検討することとなる。</p>		

<p>意見交換会での 主な意見等</p>	<p>◆市立病院脳外科へ初診で行った。曜日と時間の関係で受付さえできなかった。受付ぐらいいつでもできるよう改善できないか。 ⇒要望も踏まえて協議したい。</p> <p>◆霧島国際音楽祭は昭和38年に始まった。友の会5,000円である。議員の加入促進にご協力をお願いしたい。去年は10数名、本年は4名の加入状況である。霧島市共催となっているので。</p> <p>◆養豚場建設反対の看板が数多く立っている。霧島市は観光地で汚い印象を与える。反対の理解はするが、観光行政にも影響する。議会の考えは。 ⇒看板については精査していく。</p> <p>◆議員定数について説明を求める。 ⇒現在、行財政・議会改革に関する調査特別委員会の中で調査研究している。アンケート(市民2,500人)の回収も終り、結果の集約中である。先進地研修も終了した。11月で次の選挙まで1年となるので、早めに結論を出し、全員協議会、本会議へとプロセス的には進んでいくこととなる。</p> <p>◆市道で道路の半分まで草木が被さっているところが多い。年寄りだけであるので、市の方で払ってほしい。 ⇒総合支所に具体的な場所等、相談してほしい。</p> <p>◆役所への電話は、本所から支所へつながりが不便ではないか。総合支所へ直通できないか。 ⇒直通電話があるので、支所に確認してほしい。</p>
--------------------------	--